

## 高齢者の歯科保健対策

長寿社会課

### 【介護予防・日常生活支援総合事業の概要】

実施主体：市町

	対象者	事業内容
①介護予防・生活支援サービス事業	・要支援1・2の人 ・介護予防・生活支援サービス事業対象者(基本チェックリスト該当者)	○訪問型サービス 訪問による掃除・洗濯等の日常生活上の支援 ○通所型サービス 通所による機能訓練や通いの場等の日常生活支援 ○その他生活支援サービス 配食、見守りなど
②一般介護予防事業	65歳以上のすべての人	○介護予防把握事業 ○介護予防普及啓発事業 講座、パンフレット配布等 ○地域介護予防活動支援事業 住民主体の介護予防活動への支援 ○一般介護予防事業評価事業 ○地域リハビリテーション活動支援事業 通所・訪問・地域ケア会議・通いの場等へのリハ専門職による助言等

→上記事業において県内市町で実施されているもの

- ①訪問・通所型サービスでの歯科専門職等による個別チェック、口腔清掃、口腔体操等口腔機能向上に向けた支援
- ②介護予防教室、通いの場での口腔機能向上に関する講話や実技(口腔体操、ブラッシング指導)等

### 【県の取組】

#### ○介護予防事業担当者研修

対象：市町職員(介護予防事業担当者等)、地域包括支援センター職員等

内容：R3「石川県の歯と口腔に関する現状」

「内灘町介護予防教室にて実施した口腔と栄養に関するアプローチ」

「羽咋市における口腔と栄養に関する取組紹介」

(参加者：48名)

#### ○通いの場にて口腔と栄養ケアのモデル事業を実施

対象：通いの場に集う参加者

内容：石川県歯科医師会、石川県栄養士会及び市町の協力を得て、専門職の連携によるオーラルフレイル予防に取り組む。

R3;内灘町にて実施（参加者：8名）

R4;3市町（七尾市、津幡町、志賀町）に拡大、口腔ケアの実践と栄養改善などオーラルフレイル予防事業として横展開。R5.1月～3月、実施予定。  
（参加者：約80名）

OR4;介護支援専門員の研修に、オーラルフレイル予防に関する講義を入れる

対象;主任介護支援専門員及び主任介護支援専門員更新研修の受講者

（参加者 主任研修 <R4.9.13>: 71名、主任更新研修 <R4.10.4>: 137名）

#### 【課題】

市町の介護予防教室や、住民主体の通いの場における活動内容としては、体操や運動等の身体活動に関するものが多い。

しかし、フレイルを効果的に予防するためには、栄養改善の取組が重要。また、栄養改善には口腔ケアも重要であるが、本県では口腔状態の悪い高齢者が多い傾向にある（参考;進行した歯周炎がある者の割合が全国より高い、1日3回以上歯を磨く者の割合は全国より低い、6024達成者の割合は全国の2/3、8020達成者の割合は全国の約1/2、県民一人当たりの歯科医療費は都道府県別で最も低い等）。

#### 【対策】

今後も、口腔ケアと栄養改善によるオーラルフレイル予防事業に取り組む市町を増やす、また、その実践状況については、市町担当者等を対象とした研修会で報告するなど、オーラルフレイル予防に向けた効果的な取組を継続して実施する。

引き続き、介護支援専門員の研修に、オーラルフレイル予防の重要性について話題提供し、普及啓発に努める。